

2024年 (令和6年)

発行日/毎月2回(1日、15日)

7/15

第2032号



まちだ

目指すまちの姿

“なんだ かんた まちだ”

「なんだかんた言っても、やっぱり町田が一番」と思える、皆さんに愛されるまち、ほかにはないユニークなまちを目指して、まちづくりを進めています。

発行▶町田市 編集▶政策経営部広報課
〒194-8520 東京都町田市森野2-2-22
市役所の代表電話▶042-722-3111
市役所の窓口受付時間▶午前8時30分～午後5時
ホームページ▶<http://www.city.machida.tokyo.jp/>
(記載がない場合の市外局番は(042)です)



町田市
ホームページ

今号の紙面から

●4面 熱中症警戒アラート等メール配信サービスに登録しましょう

●5面 8月から充電式小型家電を有害ごみ(電池)のかごに出せるようになります

南地区を元気にしたい!

～南地区協議会～

市内10地区に設立されている地区協議会では、日々、地域交流や課題解決に取り組んでいます。今回は、小川、金森、金森東、つくし野、南つくし野、鶴間、成瀬が丘、南町田の区域で活動している南地区協議会の取り組みをご紹介します。

問市民協働推進課 ☎724-2783



みなみひまわりプロジェクト

「南地区を元気にしたい!」という思いから始まった、南地区協議会エリアの住民主体のプロジェクトです。今年で2年目を迎えます。

7月にひまわりの種を植え、子どもたちが楽しい夏休みを終えて新学期に学校に行く頃には、たくさんの大輪となって見守ってくれることを願い、発足しました。昨年は、南地区の小学校や福祉施設、鶴間公園などでひまわりが花を咲かせました。



「みなみひまわりプロジェクト」で代表を務めている横田農園の横田さんにお話を伺いました!

みなみひまわりプロジェクトの目的は、ひまわりを通して南地区を明るく元気な地域にすることです。昨年、南地区の各所でひまわりが見事に花を咲かせ、「ひまわりに元気をいただきました」「通学する子どもたちが喜んだので、ぜひ来年もやってほしい」などのうれしいお言葉をいただきました。ひまわりが咲いている様子や、それを見て楽しんでいる方を見られることが、私のやりがいとなっています。

「みなみひまわりプロジェクト」代表 横田農園 横田 貴洋さん



インタビューの全文は市HPで公開



今も未来も大切に
町田市のSDGs



2面で南地区協議会の活動について詳しくご紹介します